

水道水に感謝

行仁小学校 五年 小瀧 タオ

ぼくたちの住んでいる日本はどこにでも水道があつていつでもきれいな水が飲めます。家でも公園でも蛇口をひねつていつでもおいしい水が飲めます。ぼくたちにはそれがあたり前だけどそうではない国がたくさんあります。ぼくが行つたタイという国では水道水が飲めませんでした。

「水道水を飲むとお腹が痛くなるかもしれないからペットボトルの水を飲む事。」

「氷を食べない事。」

「念のためにうがいと歯磨きをする時も水道水は飲まない事。」

をお父さんがぼくと妹に言いました。ぼくは日本と同じように水道があるのになぜ水道水が飲めないのか不思議だな、と思つて調べてみようと思いました。タイには浄水場があつてきれいに処理された水が使われているけれど家の蛇口に届くまでのタンクや水道管が汚

れていたり古くなつていたりして、そこからサビや汚れや細菌が入つてしまつて、家の蛇口から水道水が出る時には水が汚れてしまつているそうです。タイに住んでいる人も、水道水は飲まない、料理にも使わない、お米をとぐ時も使わない人もいるという事が分かりました。日本では安心して水道水を飲んだり使つたり出来るのに、水道があつても安心して水道水を飲んだり使つたり出来ないのはとても不便です。それから、タイではトイレットペーパーをトイレに流せませんでした。トイレの横にあるゴミ箱に捨てなければいけません。なぜトイレットペーパーを流せないのかというと、下水の管が細くてつまりやすいからという事が分かりました。日本と同じ様に水道やトイレがあつても、日本の様に安心して使える国とそうではない国がある事におどろきました。そして世界の国の中でもほとんどの国では水道水が飲めなくて、安心して飲める国は十何カ国しかないという事と、そ



の中でも日本の水道水は世界でトップクラスに安全という事も分かりました。ぼくたちは日本で毎日の生活の中で当たり前前に水道水を使っています。飲み水、料理、お風呂、トイレなど水道水の無い生活は考えられません。でも、安心して水道水を飲んだり使ったり出来るのは当たり前じゃなくて特別な事です。

日本で当たり前前に水道水を使えるのは、ダム、浄水場、沈でん池、沈砂池、ろ過池などの水道施設やポンプや水道管や下水管などの整備や管理が素晴らしいからです。そしてそこで働く方達の検査や技術のおかげです。蛇口から安全な水道水が出るまでにはたくさんの方の力がああります。

ぼくは、水道水を当たり前のように使える事はとても幸せな事で感謝しなければいけないと思いました。そして、水を大切に使うていこうと思いました。そして、世界中の蛇口から安全な水道水が出るようになって、世界中の人がきれいな水を飲んだり使ったり出来るように

なれば良いと思います。